

お取引先様各位

2021年3月1日

ジャパン・アナリスト株式会社

## 「2021年度定価改定」について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では長い間分析料金の改定を実施することなく、分析資材調達、事務処理業務の効率化、一拠点化などあらゆる分野から経費削減に努めてまいりましたが、昨今の人件費、操業費、諸物価の高騰に伴い、現行の分析料金では対応することが難しくなっております。

つきましては誠に不本意ながら、2021年度より「定価改定」をさせていただきたく存じます。

今後とも、より一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒事情ご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

<ご参考>主な値上理由

- 1.基幹システムの更新：受注管理システムおよび分析管理システムの更新
- 2.設備投資：購入から10年以上経過した分析機器の更新
- 3.最低労働賃金改定による影響

近年、国の最低賃金法改正に基づき各地方で毎年地域別最低賃金が見直し・改訂・発効されており、当然の事ながら、地域別最低賃金に従わざるを得なくなった。

また、労働人口の減少や、石油分析という特殊な業種であることから、最低賃金での雇用確保が難しい。

これまでは人件費高騰分を社内で吸収してきたが、法改正の影響は、分析会社人件費に限った事では無く、試薬、分析機器の校正点検費用、定期メンテナンス費用等、固定費、変動費全般に影響を及ぼしてきている。

現在、弊社も赤字受注が許容できない状況に陥っている。

※新定価については弊社ホームページから営業部へお問い合わせください。

URL : <https://www.japan-analysts.com/>

以上